

# 令和2年度補正予算 産業・業務部門における 高効率ヒートポンプ導入促進事業費補助金

高効率ヒートポンプを新設または増設する場合に  
設備費・工事費の一部を補助する制度です

## 対象となる高効率ヒートポンプ

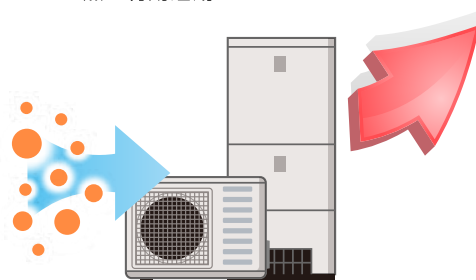
- ① 空冷ヒートポンプチラー（温水利用）
- ② 循環加温式ヒートポンプ
- ③ 温水ヒートポンプ（熱回収・水熱源）
- ④ 熱風ヒートポンプ
- ⑤ 蒸気発生ヒートポンプ
- ⑥ 業務用ヒートポンプ給湯器

※対象設備の型番は、SIIホームページ上で公表します。

## 高効率ヒートポンプの“お勧めポイント”

- ▶ ヒートポンプは、投入エネルギーに対して**数倍の熱を発生**する高効率な設備です。
- ▶ **温水、熱風、蒸気など様々な熱供給が可能**です。
- ▶ 既存の熱供給ラインに**新設・増設**することにより、排温水や排気、コンプレッサの冷却水などから**未利用の熱を回収して加熱に有効利用**できます。

<熱を有効活用できるヒートポンプ>

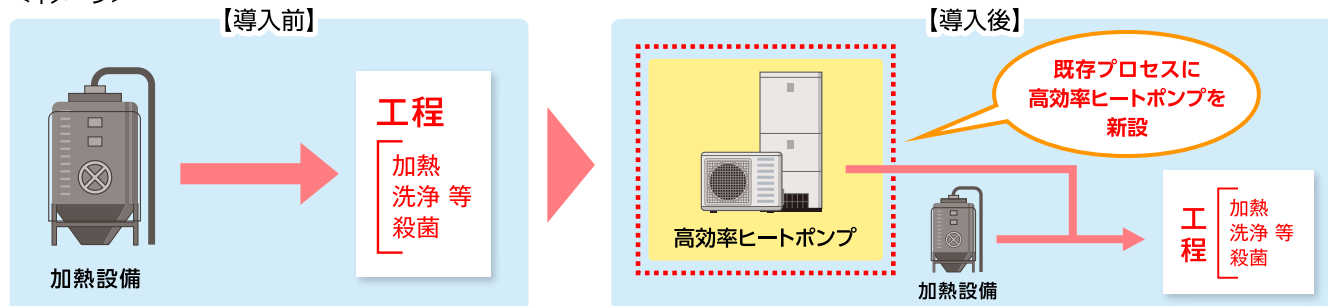


高効率ヒートポンプは、経済産業省が掲げる2030年エネルギーミックスの削減目標である原油換算5,030万klの省エネ目標に含まれている重要な設備です。

## 補助対象事業の事例

高効率ヒートポンプを新設・増設、または既存の燃焼式加熱設備を更新する。

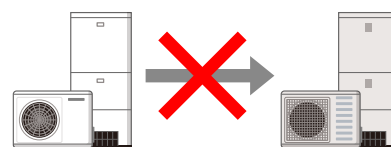
<イメージ>



## 【注意】次の場合は、補助対象となりません!

- ・既設ヒートポンプを高効率ヒートポンプへ更新する場合
- ・新たな事業場・新たな生産ラインへ高効率ヒートポンプを導入する場合
- ・高効率ヒートポンプを対人空調のみに使用する場合

補助対象外



ヒートポンプから高効率ヒートポンプへの更新

※対象となる事業要件の詳細については公募要領をご確認ください。

## 補助対象事業者

### ● 国内で事業活動を営んでいる法人及び個人事業主

但し、大企業は省エネ法の事業者クラス分け評価制度において『Sクラス』に該当する事業者\*、または中長期計画書の「ベンチマーク指標の見込み」に記載された2030年度(目標年度)の見込みがベンチマーク目標値を達成する事業者  
※原則、公募メ切り時点で「令和2年定期報告書分」として資源エネルギー庁ホームページにて、Sクラスとして公表されていることが確認できる事業者

## 補助金額

設備費と工事費に係る補助金額を算出し、その合計を事業全体の補助金額とします。

$$\text{設備費の補助金額} = \text{補助対象設備の加熱能力[kW]} \times \text{加熱能力当たりの補助金額[円/kW]}$$

工事費の補助金額 は原則、設備費の補助金額と同額です。

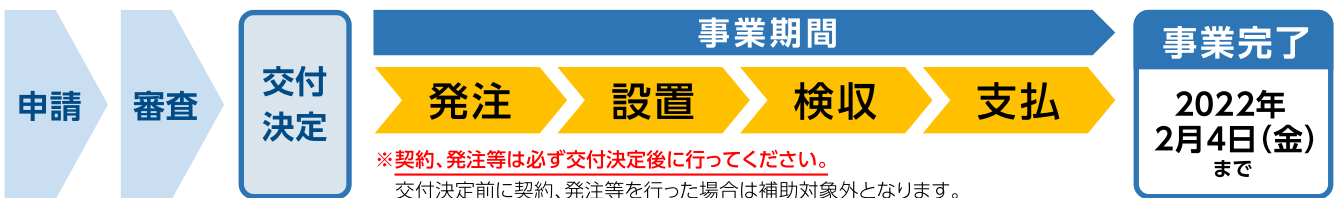
※加熱能力当たりの補助金額と工事費の考え方について、詳しくは公募要領をご確認ください。

補助金額の上限額:1事業あたり **1億円以下** 補助金額の下限額:1事業あたり **25万円以上**

## 全体スケジュール

▶ 公募説明の動画を配信しています。 詳しくはSIIホームページでご確認ください <https://sii.or.jp/hp02r/>

二次公募	2021年5月26日(水)～同年6月30日(水)17時必着
交付決定	2021年8月下旬
事業期間	交付決定日から2022年2月4日(金)まで



## 留意事項

- ・当資料は事業の概略を説明するものです。申請にあたっては公募要領等を必ずご確認ください。
- ・補助金申請には、インターネット環境が必要です。補助事業ポータルサイトにアクセスしてIDを取得し、画面の内容に沿って必要事項を入力いただきます。
- ・補助金の交付決定前に契約、発注等がなされた事業は、交付対象とはなりません。
- ・交付申請金額の合計額が予算額を超える場合、審査の結果、不採択となることがあります。
- ・交付決定した事業者名、補助事業の概要等をSIIのホームページ等で公表します。

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください

お問い合わせ先(通話料がかかります)

**03-5565-3856**

受付時間: 10:00~12:00、13:00~17:00 (土日祝を除く)

是非ご利用ください ▶

<https://sii.or.jp/hp02r/>



一般社団法人  
**sii** 環境共創イニシアチブ  
Sustainable open Innovation Initiative